

あきはくはつものがたり

令和7年3月16日
発行：秋葉区自治協議会
編集：広報部会

秋葉区自治協議会



ホームページで
情報発信中！

Akihaもち麦プロジェクト



家族防災会議



【プロフィール】
ジチキョー2期目
趣味は野球と映画と歴史の話

作者：necoco
新潟まんが事業協同組合「ガタまん」に所属。
イラストやマンガのご依頼をいただいて制作
しています。海洋生物や動植物が好きです。

「アキハスムプロジェクト」のお揃いのポロシャツを着用して、秋葉区のPRをしながら活動しています。

このロゴマークは『楽しく秋葉区に住む』ということで、家が微笑んでいるように「AKIHA」の文字をタテに並べたものです。



小合キッズステーション
(小合コミュニティ協議会)



阿賀満にじいろまつり
(阿賀浦・満日コミュニティ協議会)



中高生・若者の居場所づくり
ワークショップ
(新津中央コミュニティ協議会)

こども・若者
“真ん中”
の秋葉区へ!



会長
中島 純

秋葉区自治協議会
第9期を振り返って
(令和5・6年度)

編集後記

第9期自治協議会も終わりに近づいています。私は今期から自治協議会に参加し、「かわら版」やラジオ版「あきはくものがたり」で自治協議会のPRに取り組んできました。特に印象深い取り組みは、地元の学生を含む若い世代と頑張っ

募集しています！

かわら版や自治協議会活動についてのご意見、ホームページに掲載してほしい情報を募集しています。住所・氏名・連絡先をご記入の上、下記自治協議会事務局宛てに郵送、FAX、またはメールでお送り下さい。

〒956-8601 (住所記載不要)
秋葉区役所 地域総務課 企画担当
FAX / 0250-22-0228
メール / chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp



第9期の秋葉区自治協議会は、令和5年度にスタートした区ビジョンまちづくり計画をベースに「区民主動」のまちづくりに取り組みました。中でも、区内11あるコミュニティ協議会と連携し、地域課題の解決と持続可能なまちづくりに向けた未来図を描く「コミュニティ未来ビジョン」に着手できたことは、大きな成果でした。試行錯誤もありましたが、その過程で、まちづくりプレイヤーの発掘とネットワークを構築できたことも収穫でした。各コミュニティでは、5年先、10年先のビジョン実現に向けたアクションプランがすでにスタートしています。未来を担うこども・若者とともに、夢と希望に満ちた秋葉区になるよう、新たな協働のステージに大きな一歩を踏み出すことのできた第9期となりました。各小学校区ごとに形成されるコミュニティ協議会では、地域資源を活用し、住民主体のイベントや交流の場を充実させることで、地域コミュニティの絆を深めています。また、デジタル技術を活用した情報発信の仕組みを導入し、多様な世代が参画しやすい環境づくりにも力を入れました。さらに、学生や若者世代がリーダーシップを発揮できる機会を増やすことで、まちづくりへの関心と参加意欲を高めることに成功しています。これらの取り組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に向けて着実に前進しています。今後も地域の声を大切にしながら、誰もが暮らしやすく、誇りを持てる秋葉区の未来を共に創造していきます。

今年度の
部会の活動を
報告します！

1
報告します！
REPORT



部会長
加納 百合子

第1部会

第1部会では、「コミュニティ未来ビジョン事業」、「若人塾」と「きらめきサポートプロジェクト」の3つの事業に取り組みました。きらめきサポートプロジェクトについては、今年度も多くのご応募をいただきましたが、その中で3つの事業を採択し、きらめく秋葉区に向けて協働で実施しました。



02

「あおば通りわんわんサークル」

愛犬と楽しく暮らすため、講師をお招きしてしつけセミナーや、下校時の安全見守りのためのパトロール隊の発足準備等、地域貢献を担っています。来年度以降も継続してあおば通りの地域の安全に貢献していきます。

03

NPO 法人はぐハグ かき
『聞き書き養成講座 花卉園芸 +&』

黄綬褒章を受章された片岡 充様、(株)日園相談役 片岡 道夫様からお話を聞き、編集・校正して一冊の冊子にまとめあげました。



第2部会

第2部会では、災害時の被害軽減と防災意識の向上を目的に、4月に秋葉区文化会館で国土交通省阿賀野川河川事務所職員による「河川洪水の備え」、防災士による「自然災害に対する心構え」の講演会を開催しました。

10月には中越地震被災地の旧山古志村を視察し、復興状況の研修も実施しました。多くの方にご参加いただき、区民の防災意識向上に寄与することができました。さらに、高齢者対策と地域活性化のため、令和5年度に行った路線バス「金津線」「下新線」の路線変更やバス停移設の結果、大幅な乗客数の増加に繋がりました。

01
新津青年会議所『AKIHA-Be ONE』

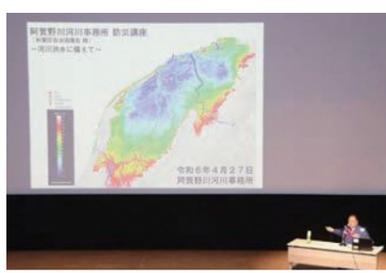
堀出神社の参道に千個余りの提灯を飾り、祭りが華やかに盛り上がりました。



2
報告します！
REPORT



部会長
青木 貞義



令和6年度 防災講演会

自治協議会からのお知らせ

秋葉区自治協議会では本会議、各部会を傍聴することができます。定員10名。直接会場へどうぞ。

【今後の会議開催日程】

●本会議 3月25日(火) 13:30～
秋葉区役所6階 601・602会議室

※秋葉区自治協議会の開催日、会場は当月の「あきは区役所だより」をご確認ください。

ラジオ版「あきはくはつものがたり」

毎月第2水曜日 12:00～
(再放送 第2水曜日と同じ週の土曜日 9:00～)

『クリック!秋葉区』内「自治協通信」

秋葉区自治協議会本会議の協議内容をお知らせしています。
毎月第2金曜日 10:07～

ラジオチャット
エフエムにいつ
76.1MHz

3
報告します！
REPORT



部会長
佐々木 美佳子

第3部会

今年度の第3部会は、秋葉区の魅力を再認識することを目的に「おとな大学」を企画しました。11月には菩提樹山ハイキングを予定していましたが、雨天のため座学に変更。秋葉区の歴史にふれる貴重な時間となりました。

また、1月の「もち麦フェスタ!」では、特産品を目指すもち麦をPR。AIで作成した物語「しらゆきもち姫と不思議な洞窟」を自治協議会委員がアテレコし、「もち麦のうた」で会場を盛り上げました。

さらに、教育部会として、子どもの居場所づくりにも取り組み、地域での立ち上げに関わり、アンケート調査を実施。これからも、秋葉区にたくさんの居場所が生まれることを願っています。

菩提樹山ハイキング(座学)



もち麦フェスタ

4
報告します！
REPORT

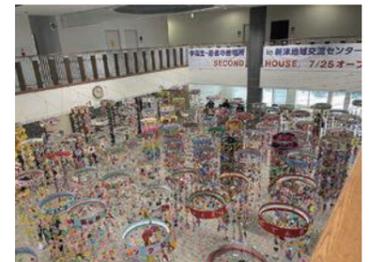


部会長
大貫 弘美

ひな・お宝めぐり部会

「秋葉区ひな・お宝めぐり」は、秋葉区内の11のコミュニティ協議会と秋葉区自治協議会が一体となって開催してきた春の恒例行事で、多くの区民の皆さまと育んでまいりました。

令和2年度に新津中央コミュニティ協議会と小須戸コミュニティ協議会が協力して実施した「新津お宝めぐり」と「在郷町小須戸ひな・町家めぐり」が好評となり、秋葉区全域に広げて地域の活性化を図ってきました。今年度も170以上もの個人・団体から280基を超えるつるし飾りが寄せられ、地域の融和につながり、地域共生社会の実現に向けた取り組みの一助に貢献したのではないかと評価しています。



自治協議会提案事業としては今年度で終了しますが、これまで携わっていただいた区民の皆さまに深く感謝申し上げますと共に、この事業に寄せられた思いをそれぞれの地域の皆さまに受け繋いでもらえることを願っています。

5
報告します！
REPORT



部会長
森田 博

広報部会

広報部会では、秋葉区自治協議会の事業を住民に周知・理解してもらうため、紙媒体やコミュニティFMを活用して積極的に発信してきました。自治協議会全体で協力しあい、魅力的な番組構成の実現や豊富な取り組みを紹介することができました。

今後は区役所ホームページにも記事を掲載し、魅力的なコンテンツの作成を進めます。活動を行うにあたりご協力いただいた地域住民の皆様、自治協議会委員へ感謝の意を表します。

